安全委員会だより

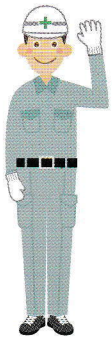
平成29年度第1回安全委員会が6月20日に開催され、平成28年度の事故発生状況を検証するとともに、安全パトロールについて協議しました。

7月3日に3班に分かれて、3箇所の安全パトロールを実施しました。梅雨の合間の日差しがきつく暑い日でしたが、どの現場も汗びっしょりになって懸命に作業をされておりました。

現場パトロール終了後、会議室にて意見交換を行いました。草刈作業従事者は、安全保護具（ヘルメット、フェイスガード）をしっかり着用され、安全就業基準に則して安全に作業をされていました。ただ、一部に作業前の機械点検の不徹底、エンジンのかかったままでの刈刃の草の除去、作業間隔が狭い、道路脇での飛び石対策の不徹底などの指摘がありました。

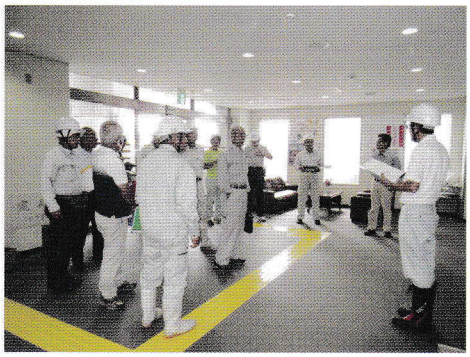
また、8月29日には事故の発生しやすい草刈作業について、草刈機製造メーカーの職員から草刈機の正しい使用方法について、現場において実演しながら講習を受けました。

作業中での物損事故が、多くのシルバー人材センターにおいて発生していることから、本年度から当センターが加入しているシルバー保険に1万円の免責制度（保険金が支払われないこと）が導入されました。そのため、昨年度から導入した1事故5千円の会員負担を、本年度から1事故1万円にしたところです。作業前に十分な下見と打合せを行い、作業従事者が事故の原因を認識することによって、事故は大幅に減少できます。どうか事故のないよう注意して作業を実施してください。



安全の心得

①作業は安全第一、急いだりあわてたりしない
②器具類は、使用前に必ず点検
③服装・履物は、作業に合った動きやすいもの
④作業前には、軽い柔軟体操
⑤加齢による諸機能の低下を充分認識
⑥作業現場では、常に整理整頓
⑦共同作業では、合図・連絡を正確に
⑧帰宅するまで、交通事故に気を付ける
⑨健康には、常に注意
⑩充分な睡眠をとる



兵シ協　安全就業スローガン
『点検は　あなたを守る　命綱』

兵シ協　安全就業スローガン
『ちょっと待て　安全確認　今一度』

兵シ協　安全就業スローガン
『身に付いた　安全意識が　宝物』